

マグニクレードル Sシリーズ

業界最大の積載荷重2500kg 揺れて防ぐ、高性能免震装置



特長

- 地震の衝撃を最大10分の1に緩和
- 薄型・軽量ながら最大積載荷重2500kgを実現
- クリーンな構造
- 容易な設置
- 配線エリアを確保
- フレキシブルなユニット連結

地震大国 日本では、人命・財産を地震の脅威から守るため、日ごろの備えが重要です。

当社は、2004年に独自の軸受技術を用いた免震装置「マグニクレードル」を開発し、2007年にはコンパクトサイズのGシリーズを追加。コンピューターや医療機器などさまざまな分野で好評を得てきました。

近年、サーバーラックの高密度化によって、よりコンパクトで大重量に耐える免震装置のニーズが高まっており、今回、新たに「マグニクレードル Sシリーズ」を市場投入しました。

Sシリーズでは、高さを最小限に抑え、軽量かつコンパクトでありながら、従来型の2倍以上の積載重量を可能にし、業界最高水準の耐荷重性を実現しました。

阪神淡路地震・中越地震と同様の条件下における3次元震動試験では、2.5トンの積載にも優れた免震性能を発揮し、過去最大クラスの大地震に対応できることに加え、設置台数とスペースを大幅に削減することが可能になります。

NACHIの免震技術は、わずかな揺れでもスムーズに動き出す滑らかさと、重量物の激しい揺れを吸収する強さを兼ね備え、美術品などのデリケートで小さなものから、医療検査機器など大型で重量のあるものまで幅広く対応できます。また、配線ガイドを備えており、積載物の設置を簡易にし、多彩な分野での活用が期待できます。

NACHIは、今後も使いやすく高機能なものづくりをめざします。

おもな仕様

応答加速度		150ガル
応答変位		22cm
許容積載重量		2500kg
寸法	奥行き	100cm、120cm
	横幅	99cmを基本に連結可能
	高さ	8.9cm
製品重量		110kg(奥行き100cm)、 120kg(奥行き120cm)
用途		サーバー、透析装置など医療機器、美術品など

※1ガルは重力加速度の980分の1

適用事例



サーバーラック